

## ▼オルミエント錠 [内]

【重要度】★★【透析患者に投与禁忌】 【一般製剤名】バリシチニブ Baricitinib 【分類】関節リウマチ治療薬 [ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤]

【単位】▼2mg・▼4mg/錠

【常用量】4mg/日 [治療効果が認められた場合には2mg/日に減量考慮]

【用法】1日1回

COVID-19 治療では最長 14 日間

円形脱毛症では 36 週以内に効果判定

【透析患者への投与方法】禁忌 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】GFR 60mL/min 以上 : 4mg/日, GFR 30~59mL/min : 2mg/日, GFR < 30mL/min : 禁忌 [標準化 GFR] (1) 高齢者において重篤な有害事象の発現率の上昇が認められている (1)

COVID-19 治療においては eGFR 15~29 なら 2mg を 48hr 毎, eGFR 15 未満で禁忌 (1)

【特徴】1日1回型の JAK1/JAK2 阻害剤。MTX をはじめとする少なくとも 1 剤の抗リウマチ薬等による治療に併用しても症状が残存する場合に適用。他の生物学的製剤とは併用不可。

【主な副作用・毒性】感染症 (上気道感染, 带状疱疹, 肺炎, PCP, 結核など), 消化管穿孔, 好中球減少, 肝機能障害, 間質性肺炎, 静脈血栓塞栓症など

【安全性に関する情報】作用機序から免疫系及び造血系へ影響を及ぼす可能性がある (1) HB ウイルス, ヘルペルウイルスの再活性化, 結核既往例における発症等に対応 (1)

【吸収】食事の影響を受けない (1)

【F】78.9% (1)

【tmax】1hr (1)

【代謝】CYP3A で代謝されるが, 血漿中の代謝物は 5%未満 (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 69% [po, 48hr まで] (1) OAT3, Pgp, BCRP, MATE2-K の基質 (1) 尿中回収率 75% (1)

【CL/F】健常人 17.3L/hr, RA 患者 9.4L/hr [RA 患者 46%低値] (1)

【t1/2】6~7hr [単回] (1) RA 患者 12.5hr (1)

【蛋白結合率】49~57% (1)

【Vd】Vd/F=108L/man (1) 76L/man [iv] (1) BBB を通過しにくい [ラット] (1)

【MW】371.42

【透析性】除去率 17% (1)

【O/W 係数】資料なし (1)

【相互作用】プロベネシドによる OAT3 阻害により尿細管分泌が低下して AUC が 2 倍に上昇するため減量考慮 (1)

【肝障害患者への投与方法】中等度肝障害患者でも PK はほとんど変化なし (1)

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】妊婦に禁忌 (1) 授乳中止 (1)

【主な臨床報告】COVID-19 治療においてレムデシビル併用下で回復までの日数を 1 日短縮 [ACTT-2, 7 日対 8 日, 対プラセボ] (Kalil AC, et al: N Engl J Med 2021 PMID: 33306283)

円形脱毛症への効果 (King B, et al: N Engl J Med 2022 PMID: 35334197)

【備考】簡易懸濁可

【更新日】20230919

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。